



安全データシート

Page 1 of 23

黒ゴム接着剤 (50pc)

SDS No. : 503303

V001.5

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 13. 09. 2023

発行日: 18. 10. 2023

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1935057
製品名 : 黒ゴム接着剤 (50pc)
推奨される用途 : 溶剤ベースの接着剤

会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

| 危険有害性クラス | 危険有害性区分 | 標的臓器 |
|------------------|---------|-------|
| 引火性液体 | 区分 2 | |
| 皮膚刺激 | 区分 2 | |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 区分 2 | |
| 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 | 区分 3 | 中枢神経系 |
| 誤えん有害性 | 区分 1 | |
| 水生環境有害性 短期 (急性) | 区分 1 | |
| 水生環境有害性 長期 (慢性) | 区分 1 | |

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

| | |
|-----------------|--|
| 危険有害性情報: | H225 引火性の高い液体及び蒸気。 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 H315 皮膚刺激。 H319 強い眼刺激。 H336 眠気又はめまいのおそれ。 H410 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性。 |
| 安全対策 | P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P233 容器を密閉しておくこと。 P240 容器を接地しアースを取ること。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。 P242 火花を発生させない工具を使用すること。 P243 静電気放電に対する措置を講ずること。 P261 ミスト/蒸気の吸入を避ける。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。 |
| 応急措置: | P301+P310 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 P303+P361+P353 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が変わるときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P331 無理に吐かせないこと。 P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P370+P378 火災の場合: 乾燥砂、粉末消火薬剤または水溶性液体用泡消火薬剤を使用する。 P391 漏出物を回収すること。 |
| 保管: | P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 P405 施錠して保管すること。 |
| 廃棄: | P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。 |

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物
化学特性: 溶剤型接着剤

危険有害成分及び濃度

| 成分 | wt% |
|---|-----------------|
| メチルシクロヘキサン | >= 30 - < 40 % |
| 酢酸エチル | >= 25 - < 30 % |
| メチルエチルケトン | >= 1 - < 10 % |
| 酸化マグネシウム | >= 1 - < 10 % |
| ベントナイトのN-ベンジル-N, N-ジメチル- (水素化処理された牛脂アルキル) アンモニウム及びN, N-ジメチル-ビス (水素化処理された牛脂アルキル) アンモニウム塩 | >= 2.5 - < 10 % |
| ロジン | >= 0.1 - < 1 % |
| シリカ | >= 0.1 - < 1 % |
| カーボンブラック | >= 0.1 - < 1 % |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | >= 0.25 - < 1 % |
| 酸化亜鉛 | >= 0.25 - < 1 % |

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。
- 眼に入った場合：** 清浄な水または、洗眼液で最低15分間洗浄すること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて洗浄すること。医師の診断/手当てを受けること。移動中も眼を洗い続けること。
- 飲み込んだ場合：** 口をすすぎ、コップに1~2杯の水を飲むこと。無理に吐かせないこと。医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火方法：** 危険にさらされた容器を水噴射で冷やす。
- 適切な消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
- 使ってはならない消火剤：** 高圧水噴射
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：** 自給式呼吸器を着用すること。保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:** 十分な換気を保つこと。
保護具を着用すること。
こぼれた製品で滑る危険がある。
- 環境に対する注意事項** 下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材:** 液体吸収材 (砂、泥炭、おがくず) を用いて取り除く。
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い**
安全取扱い注意事項 作業室は十分に換気すること。裸火、火花等着火源を避けること。電器機器のスイッチを切ること。禁煙。溶接しないこと。廃液を下水道に流さないこと。
- 保管:**
安全な保管条件: 容器は良く換気のされた場所で保管する。
容器をしっかり密封し、霜の降らない場所に保管すること。
熱、火花、裸火またはその他の点火源の近くでの保存もしくは使用は厳禁。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

| 成分【規制物質】 | ppm | mg/m ³ | 値型 | 短期暴露限界カテゴリ/備考 | Regulatory list |
|----------|-----|-------------------|----|---------------|-----------------|
| | | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------------|-----|-------|--------------|---|------------|
| メチルシクロヘキサン [メチルシクロヘキサン] | 400 | 1,600 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| 酢酸エチル [酢酸エチル] | 200 | | 管理濃度: | | JPISHL OEL |
| 酢酸エチル [酢酸エチル] | 200 | 720 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| メチルエチルケトン [メチルエチルケトン] | 200 | | 管理濃度: | | JPISHL OEL |
| メチルエチルケトン [メチルエチルケトン] | 200 | 590 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| 酸化マグネシウム [その他の無機および有機粉塵,吸入性粉塵] | | 2 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| 酸化マグネシウム [その他の無機および有機粉塵,総粉塵] | | 8 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| シリカ [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん] | | 0.025 | 管理濃度: | ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19 * (\%遊離シリカ) + 1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。 | JPISHL OEL |
| シリカ [結晶質シリカ含有率 3%未満の鉱物性粉塵,吸入性粉塵] | | 1 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| シリカ [結晶質シリカ含有率 3%未満の鉱物性粉塵,総粉塵] | | 4 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| 酸化亜鉛 [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん] | | 0.025 | 管理濃度: | ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19 * (\%遊離シリカ) + 1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。 | JPISHL OEL |
| 酸化亜鉛 [酸化亜鉛,吸入性粉塵] | | 1 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| 酸化亜鉛 [酸化亜鉛,総粉塵] | | 4 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |
| 酸化亜鉛 [酸化亜鉛ナノ粒子] | | 0.5 | 時間荷重平均(TWA): | | JPISOH OEL |

管理濃度
参考

| 成分【規制物質】 | ppm | mg/m ³ | 値型 | 短期暴露限界カテゴリー/備考 | Regulatory list |
|------------|-----|-------------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| メチルシクロヘキサン | 400 | | 時間加重平均 (TWA) : | | ACGIH |
| 酢酸エチル | 400 | | 時間加重平均 (TWA) : | | ACGIH |
| メチルエチルケトン | 200 | | 時間加重平均 (TWA) : | | ACGIH |
| メチルエチルケトン | 300 | | 短時間ばく露限度 (STEL) : | | ACGIH |
| メチルエチルケトン | 150 | | 短時間ばく露限度 (STEL) : | | ACGIHLIS_P |
| メチルエチルケトン | 75 | | 時間加重平均 (TWA) : | | ACGIHLIS_P |
| メチルエチルケトン | | | 皮膚の指定: | 皮膚を通して吸収する可能性はある。 | ACGIHLIS_P |
| 酸化マグネシウム | | 10 | 時間加重平均 (TWA) : | | ACGIH |
| シリカ | | 3 | 時間加重平均 (TWA) : | | ACGIH |
| シリカ | | 10 | 時間加重平均 (TWA) : | | ACGIH |
| 酸化亜鉛 | | 2 | 時間加重平均 (TWA) : | | ACGIH |
| 酸化亜鉛 | | 10 | 短時間ばく露限度 (STEL) : | | ACGIH |

保護具 :

呼吸用保護具: 換気の良い場所でのみ使用すること。

手の保護具: ニトリルゴム製の手袋の使用を推奨
 長期に繰り返す接触の場合、現実には貫通が起きる回数は EN 374が指定する数値よりかなり低い結果になる場合がある。使用場所に応じて、防護用手袋が使える状態であることをいつもチェックする必要がある（機械的及び熱的ひずみ、製品の適合性、静電気の影響等）。手袋は損傷の兆候があったら直ちに取り替える。メーカーからの情報及び事業者団体による産業安全基準を必ず守る必要がある。手袋メーカーや事業者団体と連絡を取りながら、現地運用にあわせた、手を保護する計画書を設定することを推奨する。

眼の保護具: ぴったり閉じることができるゴーグル。

皮膚及び身体の保護具: 適切な保護服

9. 物理的及び化学的性質

| | | | |
|--------------|----------------------|-------------|------------------------|
| 物理的状态 : | 液体 | 色 : | 黒 |
| pH : | データ無し/対象外 | 臭い: | 溶剤臭 |
| 沸点 : | 77.1 ° C (170.8 ° F) | 融点 : | データ無し/対象外 |
| 蒸気密度 : | データ無し/対象外 | 密度 : | 0.93 g/cm ³ |
| 引火点: | -5 ° C (23 ° F) | 蒸気圧: | データ無し/対象外 |
| 爆発範囲 (下限) : | データ無し/対象外 | 爆発範囲 (上限) : | データ無し/対象外 |
| 水への溶解度 | データ無し/対象外 | 粘度 : | データ無し/対象外 |
| 自然発火点: | データ無し/対象外 | 可燃性: | データ無し/対象外 |
| オクタノール/水分配係数 | データ無し/対象外 | 分解温度: | データ無し/対象外 |
| 粒子特性 | データ無し/対象外 | | |

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性:

酸化剤と反応する。

化学的安定性:
避けるべき条件

推奨保存状態下では安定している。
意図された目的に使用される場合は、無し

混触危険物質:

適切に使用した場合特になし。

危険有害な分解生成物 :

不明

11. 有害性情報

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 値型 | 値 | 種 | 試験方法 |
|------------------------|-------|---------------------|-------|---|
| メチルシクロヘキサン | LD50 | > 3,200 mg/kg | ラット | 指定されていません |
| 酢酸エチル | LD 50 | 5.6 g/kg | ラット | |
| 酢酸エチル | LD 50 | 0.44 g/kg | マウス | |
| 酢酸エチル | LD50 | 6,100 mg/kg | ラット | 指定されていません |
| メチルエチルケトン | LD 50 | 670 mg/kg | マウス | |
| メチルエチルケトン | LD 50 | 2,300 - 3,500 mg/kg | ラット | |
| メチルエチルケトン | LD 50 | 4,500 - 6,800 mg/kg | ラット | |
| メチルエチルケトン | LD50 | 2,737 mg/kg | ラット | 指定されていません |
| 酸化マグネシウム | LD50 | > 5,000 mg/kg | ラット | 指定されていません |
| ロジン | LD50 | 2,800 mg/kg | ラット | 指定されていません |
| シリカ | LD 50 | > 22,500 mg/kg | ラット | |
| シリカ | LD 50 | > 15,000 mg/kg | マウス | |
| シリカ | LD50 | > 5,000 mg/kg | ラット | OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity) |
| カーボンブラック | LD 50 | > 8,000 mg/kg | ラット | |
| カーボンブラック | LD50 | > 8,000 mg/kg | ラット | equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity) |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | LD 50 | 10,700 mg/kg | モルモット | |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | LD 50 | 1,040 mg/kg | マウス | |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | LD 50 | 890 mg/kg | ラット | |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | LD50 | > 6,000 mg/kg | ラット | OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity) |
| 酸化亜鉛 | LD 50 | 7,950 mg/kg | マウス | |
| 酸化亜鉛 | LD 50 | > 5 g/kg | ラット | |
| 酸化亜鉛 | LD50 | > 5,000 mg/kg | ラット | equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity) |

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 値型 | 値 | 種 | 試験方法 |
|------------------------|-------|----------------|-----|--|
| メチルシクロヘキサン | LD50 | > 2,000 mg/kg | ウサギ | OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity) |
| 酢酸エチル | LD50 | > 20,000 mg/kg | ウサギ | Draize test |
| メチルエチルケトン | LD 50 | > 8,000 mg/kg | ウサギ | |
| メチルエチルケトン | LD50 | > 6,400 mg/kg | ウサギ | 指定されていません |
| 酸化マグネシウム | LD50 | > 2,000 mg/kg | ウサギ | 指定されていません |
| ロジン | LD50 | > 2,000 mg/kg | ラット | OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity) |
| シリカ | LD50 | > 5,000 mg/kg | ウサギ | 指定されていません |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | LD50 | > 2,000 mg/kg | ラット | OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity) |
| 酸化亜鉛 | LD50 | > 2,000 mg/kg | ラット | OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity) |

急性毒性 (吸入) :

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 値型 | 値 | 試験環境 | ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|-------------------------|-----------------|---------------|----------|--------|-------|--|
| メチルシクロヘキサン | LC 50 | > 6564 ppm | 蒸気 | 1 h | ラット | |
| メチルシクロヘキサン | LC50 | > 26.3 mg/l | 蒸気 | 1 h | ラット | 指定されていません |
| メチルシクロヘキサン | LC 50 | 10172 ppm | 蒸気 | 2 h | マウス | |
| メチルシクロヘキサン | LC 100 | 82 - 260 mg/l | 蒸気 | 6 h | ラット | |
| メチルシクロヘキサン | LC 50 | > 6564 ppm | 蒸気 | 1 h | マウス | |
| メチルシクロヘキサン | LC 50 | > 26.3 mg/l | 蒸気 | 1 h | マウス | |
| メチルシクロヘキサン | LC 50 | > 4071 ppm | 蒸気 | 1 h | 犬 | |
| メチルシクロヘキサン | LC 50 | > 26.3 mg/l | 蒸気 | 1 h | ラット | |
| メチルシクロヘキサン | LC 50 | > 16.3 mg/l | 蒸気 | 1 h | 犬 | |
| メチルシクロヘキサン | LC 50 | 41 mg/l | 蒸気 | 2 h | マウス | |
| メチルシクロヘキサン | LD 10 | 40 - 50 mg/l | 蒸気 | 2 h | マウス | |
| メチルシクロヘキサン | LC 100 | 59.9 mg/l | 蒸気 | 6 h | ウサギ | |
| メチルシクロヘキサン | LC 0 | 11 mg/l | 蒸気 | 6 h | ラット | |
| 酢酸エチル | LC Lo | > 6000 ppm | 蒸気 | 6 h | ラット | |
| 酢酸エチル | LC0 | > 22.5 mg/l | 粉じん及びミスト | 6 h | ラット | other guideline: |
| 酢酸エチル | LC50 | > 22.5 mg/l | 粉じん及びミスト | 6 h | ラット | other guideline: |
| メチルエチルケトン | LC50 | 34.5 mg/l | 蒸気 | 4 h | ラット | 指定されていません |
| シリカ | LC50 | > 5.01 mg/l | 粉じん及びミスト | 4 h | ラット | OECD Guideline 436 (Acute Inhalation Toxicity: Acute Toxic Class (ATC) Method) |
| シリカ | LC 50 | > 2.08 mg/l | ダスト | 4 h | ラット | |
| シリカ | LC 50 | > 0.69 mg/l | ダスト | 4 h | ラット | |
| シリカ | LC 0 | >= 0.69 mg/l | ダスト | 4 h | ラット | |
| カーボンブラック | LC 0 | 4.6 mg/m3 | ダスト | 4 h | ラット | |
| カーボンブラック | LOAEL (最小毒性レベル) | > 4.6 mg/m3 | | 4 h | ラット | |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | RD 50 | 60 ppm | 蒸気 | 30 min | マウス | |
| 酸化亜鉛 | LOAEL (最小毒性レベル) | 7.8 mg/m3 | エアゾール | 3 h | モルモット | |
| 酸化亜鉛 | LC50 | > 5.7 mg/l | 粉じん及びミスト | 4 h | ラット | equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity) |
| 酸化亜鉛 | LOAEL (最小毒性レベル) | 1 mg/m3 | 蒸気 | 1 h | モルモット | |
| 酸化亜鉛 | LC 50 | 2,500 mg/m3 | 吸入 | | マウス | |
| 酸化亜鉛 | LC 50 | > 5,700 mg/m3 | 吸入 | 4 h | ラット | |

皮膚腐食性/刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 結果 | ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|------------|---------------------|-------|-----|---|
| メチルシクロヘキサン | 刺激性なし | 24 h | ウサギ | Draize test |
| 酢酸エチル | slightly irritating | 24 h | ウサギ | equivalent or similar to OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion) |

| | | | | |
|-------------------------|-------|-----|-----|--|
| メチルエチルケトン | 刺激性なし | 4 h | ウサギ | OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion) |
| ロジン | 刺激性なし | 4 h | ウサギ | OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion) |
| シリカ | 刺激性なし | 4 h | ウサギ | OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion) |
| カーボンブラック | 刺激性なし | 4 h | ウサギ | OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | 刺激性なし | 4 h | ウサギ | OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion) |
| 酸化亜鉛 | 刺激性なし | | ウサギ | OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion) |

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 結果 | ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|-------------------------|---------------------|-------|-----|--|
| メチルシクロヘキサン | 刺激性なし | | ウサギ | OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion) |
| 酢酸エチル | slightly irritating | | ウサギ | OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion) |
| メチルエチルケトン | 刺激性 | | ウサギ | equivalent or similar to OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion) |
| ロジン | 刺激性なし | | ウサギ | OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion) |
| シリカ | 刺激性なし | | ウサギ | OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion) |
| カーボンブラック | 刺激性なし | | ウサギ | OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | slightly irritating | | ウサギ | OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion) |
| 酸化亜鉛 | 刺激性なし | | ウサギ | OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion) |

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

| 有害物質 | 結果 | テストタイプ | 種 | 試験方法 |
|-------------------------|-----------------|------------------------------------|-------|--|
| メチルシクロヘキサン | not sensitising | Buehler test | モルモット | OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) |
| 酢酸エチル | not sensitising | Guinea pig maximisation test | モルモット | OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) |
| メチルエチルケトン | not sensitising | Buehler test | モルモット | equivalent or similar to OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) |
| カーボンブラック | not sensitising | Mouse local lymphnode assay (LLNA) | マウス | OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | not sensitising | Draize test | モルモット | Draize test |
| 酸化亜鉛 | not sensitising | Guinea pig maximisation test | モルモット | OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation) |

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

| 有害物質 | 結果 | 試験項目/管理経路 | 代謝活性化/ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|------------|----|--|----------------|---|---|
| メチルシクロヘキサン | 陰性 | bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test) | 有無 | | OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay) |
| メチルシクロヘキサン | 陰性 | in vitro mammalian chromosome aberration test | 有無 | | OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test) |
| メチルシクロヘキサン | 陰性 | mammalian cell gene mutation assay | 有無 | | OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test) |
| 酢酸エチル | 陰性 | bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test) | 有無 | | equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay) |
| 酢酸エチル | 陰性 | in vitro mammalian chromosome aberration test | 有無 | | equivalent or similar to OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test) |
| メチルエチルケトン | 陰性 | bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test) | 有無 | | equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay) |
| メチルエチルケトン | 陰性 | in vitro mammalian chromosome aberration test | not applicable | | equivalent or similar to OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test) |
| メチルエチルケトン | 陰性 | mammalian cell gene mutation assay | 有無 | | equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test) |
| ロジン | 陰性 | bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test) | 有無 | | OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay) |
| シリカ | 陰性 | bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test) | 有無 | | OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay) |
| シリカ | 陰性 | mammalian cell gene mutation assay | 有無 | | OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test) |
| シリカ | 陰性 | in vitro mammalian chromosome aberration test | 有無 | | OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test) |
| カーボンブラック | 陰性 | bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test) | 有無 | | OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay) |
| カーボンブラック | 陰性 | mammalian cell gene mutation assay | 有無 | | OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test) |
| カーボンブラック | 陰性 | sister chromatid exchange assay in mammalian | 有無 | | OECD Guideline 479 (Genetic Toxicology: In Vitro Sister Chromatid |

| | | cells | | | Exchange Assay in Mammalian Cells) |
|-------------------------|-----------|--|------|------------------|--|
| カーボンブラック | 陰性 | in vitro mammalian cell micronucleus test | 有無 | | OECD Guideline 487 (In vitro Mammalian Cell Micronucleus Test) |
| カーボンブラック | 陰性 | mammalian cell gene mutation assay | 有無 | | OECD Guideline 490 (In Vitro Mammalian Cell Gene Mutation Tests Using the Thymidine Kinase Gene) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | 陰性 | bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test) | 有無 | | 指定されていません |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | 陰性 | in vitro mammalian chromosome aberration test | 有無 | | 指定されていません |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | 陰性 | mammalian cell gene mutation assay | with | | 指定されていません |
| 酸化亜鉛 | 陰性 | bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test) | 有無 | | OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay) |
| 酸化亜鉛 | 陰性 | in vitro mammalian chromosome aberration test | 有無 | | OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test) |
| 酸化亜鉛 | ambiguous | mammalian cell gene mutation assay | 有無 | | OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test) |
| 酢酸エチル | 陰性 | oral: gavage | | hamster, Chinese | equivalent or similar to OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test) |
| メチルエチルケトン | 陰性 | intraperitoneal | | マウス | equivalent or similar to OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test) |
| シリカ | 陰性 | inhalation | | ラット | 指定されていません |
| カーボンブラック | 陰性 | inhalation | | ラット | OECD Guideline 489 (In Vivo Mammalian Alkaline Comet Assay) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | 陰性 | oral: feed | | ラット | 指定されていません |
| 酸化亜鉛 | 陰性 | inhalation: aerosol | | ラット | OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test) |
| 酸化亜鉛 | 陰性 | inhalation: aerosol | | ラット | OECD Guideline 489 (In Vivo Mammalian Alkaline Comet Assay) |

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

| 成分 | 結果 | ばく露経路 | ばく露時間 / 処置頻度 | 種 | 性別 | 試験方法 |
|-------------------------|------------------|----------------------|--------------|-------|-------------|--|
| シリカ | | oral: feed | 103 w daily | ラット | male/female | equivalent or similar OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies) |
| カーボンブラック | not carcinogenic | oral: feed | 2 y daily | ラット | female | 指定されていません |
| カーボンブラック | not carcinogenic | inhalation: dust | 2 y daily | human | 指定されていません | Weight of evidence |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | | oral: feed | 2 y daily | ラット | male | |
| 酸化亜鉛 | not carcinogenic | oral: drinking water | 1 y daily | マウス | male/female | 指定されていません |

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

| 有害物質 | 結果 / 値 | テストタイプ | ばく露経路 | 種 | 試験方法 |
|-------------------------|--|-----------------------|----------------------|-----|--|
| メチルシクロヘキサン | NOAEL P 250 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg | screening | oral: gavage | ラット | OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test) |
| 酢酸エチル | NOAEL P 1500 ppm | other: | inhalation | ラット | other guideline: |
| メチルエチルケトン | NOAEL P 10,000 mg/l NOAEL F1 10,000 mg/l | two-generation study | oral: drinking water | ラット | equivalent or similar to OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study) |
| シリカ | NOAEL P 497 mg/kg NOAEL F1 497 mg/kg | 1世代試験 | oral: feed | ラット | equivalent or similar to OECD Guideline 415 (One-Generation Reproduction Toxicity Study) |
| カーボンブラック | NOAEL P > 34 mg/m3 NOAEL F1 > 34 mg/m3 NOAEL F2 > 34 mg/m3 | multigeneration study | 吸入 | マウス | 指定されていません |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | NOAEL P 500 mg/kg | 2世代試験 | oral: feed | ラット | 指定されていません |
| 酸化亜鉛 | NOAEL P 7.5 mg/kg NOAEL F1 15 mg/kg | 2世代試験 | oral: gavage | ラット | equivalent or similar to OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study) |

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :

データなし

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) :

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

| 有害物質 | 結果 / 値 | ばく露経路 | ばく露時間 / 処理頻度 | 種 | 試験方法 |
|----------------------------|--------------------------------|-----------------|--|-----|--|
| メチルシクロヘキサン | NOAEL 250 mg/kg | oral: gavage | 28 d daily | ラット | OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test) |
| 酢酸エチル | NOAEL 900 mg/kg | oral: gavage | 90 d daily | ラット | EPA OTS 795.2600 (Subchronic Oral Toxicity Test) |
| メチルエチルケトン | NOAEL 2500 ppm | inhalation | 90 days 6 hours/day, 5 days/week | ラット | 指定されていません |
| シリカ | NOAEL > 4,000 - 4,500 mg/kg | oral: feed | 13 weeks daily | ラット | equivalent or similar to OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents) |
| シリカ | NOAEL 1.3 mg/m3 | inhalation | 13 w 6 h/d, 5 d/w | ラット | equivalent or similar to OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day) |
| カーボンブラック | NOAEL > 1,000 mg/kg | oral: gavage | 90 d daily | ラット | OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents) |
| カーボンブラック | NOAEL 1 mg/m3 | inhalation | 13 w 6 h/d, 5 d/w | ラット | 指定されていません |
| 2,6-ジターシャリーブ チル-4-クレゾール | NOAEL 25 mg/kg | oral: feed | daily | ラット | 指定されていません |
| 酸化亜鉛 | NOAEL 31.52 mg/kg | oral: gavage | 90 d daily | ラット | OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents) |
| 酸化亜鉛 | NOAEL 1.5 mg/m3 | inhalation | 3 m 6 h/d, 5 d/w | ラット | OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day) |
| 酸化亜鉛 | NOAEL 1,000 mg/kg | dermal | 90 d 6 h/d, daily | ラット | OECD Guideline 411 (Subchronic Dermal Toxicity: 90-Day Study) |

誤えん有害性 :

混合物は、粘度データに基づいて分類されている。

| 有害物質 | 粘度 (キネマティック) 値 | 温度 | 試験方法 | 備考 |
|-----------|-------------------|--------|---------------------|----|
| メチルエチルケトン | 0.51 mm2/s | 20 ° C | ASTM Standard D7042 | |

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性 (魚) :

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 値型 | 値 | ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|------------------------|------|-----------------------------|-------|---|--|
| メチルシクロヘキサン | LC50 | 2.07 mg/l | 96 h | Oryzias latipes | other guideline: |
| 酢酸エチル | LC50 | 220 mg/l | 96 h | Pimephales promelas | other guideline: |
| メチルエチルケトン | LC50 | 3,220 mg/l | 96 h | Pimephales promelas | OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test) |
| ロジン | LC50 | Toxicity > Water solubility | 96 h | Pimephales promelas | OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test) |
| シリカ | LC50 | > 10,000 mg/l | 96 h | Brachydanio rerio (new name: Danio rerio) | OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test) |
| カーボンブラック | LC50 | Toxicity > Water solubility | 96 h | Brachydanio rerio (new name: Danio rerio) | OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test) |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | LC50 | Toxicity > Water solubility | 96 h | Brachydanio rerio (new name: Danio rerio) | EU Method C.1 (Acute Toxicity for Fish) |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | NOEC | 0.053 mg/l | 30 d | Oryzias latipes | OECD Guideline 210 (fish early lite stage toxicity test) |
| 酸化亜鉛 | LC50 | 0.142 mg/l | 96 h | Thymallus arcticus | OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test) |
| 酸化亜鉛 | NOEC | 0.44 mg/l | 72 d | Oncorhynchus mykiss | other guideline: |

毒性 (ミジンコ) :

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 値型 | 値 | ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|---|------|-----------------------------|-------|-------------------|--|
| メチルシクロヘキサン | EC50 | 0.326 mg/l | 48 h | Daphnia magna | other guideline: |
| 酢酸エチル | EC50 | 164 mg/l | 48 h | Daphnia cucullata | OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |
| メチルエチルケトン | EC50 | 5,091 mg/l | 48 h | Daphnia magna | OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |
| 酸化マグネシウム | EC50 | > 10,000 mg/l | 48 h | Daphnia magna | OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |
| ベントナイトのN-ベンジル-N, N-ジメチル- (水素化処理された牛脂アルキル) アンモニウム及び N, N-ジメチル-ビス (水素化処理された牛脂アルキル) アンモニウム塩 | EC50 | 1.9 mg/l | | Daphnia magna | OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |
| ロジン | EL50 | Toxicity > Water solubility | 48 h | Daphnia magna | OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |
| シリカ | EL50 | > 1,000 mg/l | 24 h | Daphnia magna | OECD Guideline 202 |

ヘンケルジャパン株式会社

| | | | | | |
|-------------------------|------|-----------------------------|------|---------------|--|
| | | | | | (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |
| カーボンブラック | EC50 | Toxicity > Water solubility | 24 h | Daphnia magna | OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | EC50 | 0.48 mg/l | 48 h | Daphnia magna | OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |
| 酸化亜鉛 | EC50 | 1 mg/l | 48 h | Daphnia magna | OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test) |

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 値型 | 値 | ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|-------------------------|------|-----------------------------|-------|---------------|---|
| 酢酸エチル | NOEC | 2.4 mg/l | 21 d | Daphnia magna | OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test) |
| カーボンブラック | NOEC | Toxicity > Water solubility | 21 d | Daphnia magna | OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | NOEC | 0.069 mg/l | 21 d | Daphnia magna | OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test) |
| 酸化亜鉛 | NOEC | 0.058 mg/l | 21 d | Daphnia magna | OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test) |

毒性 (藻類) :

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 値型 | 値 | ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|---|-------|-----------------------------|-------|--|---|
| メチルシクロヘキサン | EC50 | 0.134 mg/l | 72 h | Pseudokirchneriella subcapitata (reported as Raphidocelis subcapitata) | other guideline: |
| メチルシクロヘキサン | NOEC | 0.022 mg/l | 72 h | Pseudokirchneriella subcapitata (reported as Raphidocelis subcapitata) | other guideline: |
| 酢酸エチル | EC50 | > 2,000 mg/l | 96 h | Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata) | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| 酢酸エチル | NOEC | 2,000 mg/l | 96 h | Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata) | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| メチルエチルケトン | EC50 | 1,240 mg/l | 96 h | Pseudokirchneriella subcapitata | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| メチルエチルケトン | EC10 | 1,010 mg/l | 96 h | Pseudokirchneriella subcapitata | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| ベントナイトのN-ベンジル-N, N-ジメチル- (水素化処理された牛脂アルキル)アンモニウム及び N, N-ジメチル-ビス (水素化処理された牛脂アルキル)アンモニウム塩 | EC50 | 2.3 mg/l | | Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| ロジン | EL50 | Toxicity > Water solubility | 72 h | Pseudokirchneriella subcapitata | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| ロジン | NOELR | Toxicity > Water solubility | 72 h | Pseudokirchneriella subcapitata | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| シリカ | NOELR | 10,000 mg/l | 72 h | Desmodesmus subspicatus | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| シリカ | EL50 | > 10,000 mg/l | 72 h | Desmodesmus subspicatus | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| カーボンブラック | NOEC | Toxicity > Water solubility | 72 h | Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| カーボンブラック | EC50 | Toxicity > Water solubility | 72 h | Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus) | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | EC50 | Toxicity > Water solubility | 72 h | Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus) | EU Method C.3 (Algal Inhibition test) |
| 2,6-ジターシャリーブチル-4-クレゾール | EC10 | 0.4 mg/l | 72 h | Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus) | EU Method C.3 (Algal Inhibition test) |
| 酸化亜鉛 | NOEC | 0.017 mg/l | 72 h | Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata) | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |
| 酸化亜鉛 | EC50 | 0.17 mg/l | 72 h | Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata) | OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test) |

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

| 有害物質 | 値型 | 値 | ばく露時間 | 種 | 試験方法 |
|----------------------------|------|--------------------------------|--------|---|---|
| 酢酸エチル | EC10 | 2,900 mg/l | 18 h | Pseudomonas putida | DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm- Test) |
| メチルエチルケトン | EC50 | 1,150 mg/l | 16 h | Pseudomonas putida | DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm- Test) |
| ロジン | EC20 | Toxicity > Water solubility | 3 h | activated sludge of a predominantly domestic sewage | OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test) |
| シリカ | EC0 | 10,000 mg/l | 30 min | Pseudomonas putida | DIN 38412, part 27 (Bacterial oxygen consumption test) |
| カーボンブラック | EC0 | Toxicity > Water solubility | 3 h | activated sludge, domestic | OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test) |
| 2,6-ジターシャリーブチ ル-4-クレゾール | EC50 | Toxicity > Water solubility | 3 h | activated sludge | OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test) |
| 酸化亜鉛 | IC50 | 5.2 mg/l | 3 h | 指定されていません | OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test) |

12.2. 残留性と分解性

| 有害物質 | 結果 | テストタイプ | 分解性 | ばく露時間 | 試験方法 |
|---|---------------------------------|---------|-------------|-------|---|
| メチルシクロヘキサン | 容易に生分解されてい ません。 | aerobic | 0 % | 28 d | OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test) |
| 酢酸エチル | readily biodegradable | aerobic | 100 % | 28 d | OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test) |
| メチルエチルケトン | readily biodegradable | aerobic | 98 % | 28 d | OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test) |
| ベントナイトのN-ベンジ ル-N, N-ジメチル- (水素化処理された牛脂ア ルキル) アンモニウム及び N, N-ジメチル-ビス (水素化処理された牛脂ア ルキル) アンモニウム塩 | 容易に生分解されてい ません。 | aerobic | 25 % | 28 d | OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test) |
| ロジン | readily biodegradable | aerobic | 71 % | 28 d | OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test) |
| 2,6-ジターシャリーブチ ル-4-クレゾール | 容易に生分解されてい ません。 | aerobic | 4.5 % | 28 d | OECD Guideline 301 C (Ready Biodegradability: Modified MITI Test (I)) |
| 2,6-ジターシャリーブチ ル-4-クレゾール | not inherently biodegradable | aerobic | 5.2 - 5.6 % | 35 d | OECD Guideline 302 C (Inherent Biodegradability: Modified MITI Test (II)) |

12.3. 生態蓄積性

ヘンケルジャパン株式会社

| 有害物質 | 生物濃縮係数 | ばく露時間 | 温度 | 種 | 試験方法 |
|-------------------------|--------------|--------|----------|-------------------------------|---|
| メチルシクロヘキサン | > 95 - < 321 | 56 day | 25 ° C | Cyprinus carpio | other guideline: |
| 酢酸エチル | 30 | 3 d | 22.5 ° C | Leuciscus idus melanotus | other guideline: |
| ロジン | | 20 d | 15 ° C | ニジマス | |
| ロジン | | 20 d | 15 ° C | ニジマス | |
| ロジン | | 20 d | 15 ° C | ニジマス | |
| ロジン | | 20 d | 15 ° C | ニジマス | |
| ロジン | | 20 d | 15 ° C | ニジマス | |
| ロジン | | 20 d | 15 ° C | ニジマス | |
| ロジン | | 20 d | 15 ° C | ニジマス | |
| ロジン | | 20 d | 15 ° C | ニジマス | |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | | 28 d | 25 ° C | 鯉 (Cyprinus carpio) | |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | 330 - 1,800 | 56 d | | Cyprinus carpio | OECD Guideline 305 C (Bioaccumulation: Test for the Degree of Bioconcentration in Fish) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | | 28 d | 25 ° C | 鯉 (Cyprinus carpio) | |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | | 56 d | 25 ° C | 鯉 (Cyprinus carpio) | |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | | 56 d | 25 ° C | 鯉 (Cyprinus carpio) | |
| 酸化亜鉛 | | 28 d | 10 ° C | Palaemon elegans (crustaceae) | |
| 酸化亜鉛 | | | | 各種 | |
| 酸化亜鉛 | | 28 d | 10 ° C | Palaemon elegans (crustaceae) | |
| 酸化亜鉛 | | 21 d | 10 ° C | Echinogammarus pirloti | |
| 酸化亜鉛 | | 28 d | 10 ° C | Palaemon elegans (crustaceae) | |
| 酸化亜鉛 | | 28 d | 10 ° C | Palaemon elegans (crustaceae) | |
| 酸化亜鉛 | | 21 d | 10 ° C | Echinogammarus pirloti | |
| 酸化亜鉛 | | 28 d | 10 ° C | Palaemon elegans (crustaceae) | |
| 酸化亜鉛 | | 21 d | 10 ° C | Echinogammarus pirloti | |
| 酸化亜鉛 | | 21 d | 10 ° C | Echinogammarus pirloti | |
| 酸化亜鉛 | | 21 d | 10 ° C | Echinogammarus pirloti | |
| 酸化亜鉛 | | 21 d | 10 ° C | Echinogammarus pirloti | |
| 酸化亜鉛 | | 28 d | 10 ° C | Palaemon elegans (crustaceae) | |

12.4. 土壌中の移動性

| 有害物質 | LogPow | 温度 | 試験方法 |
|-------------------------|-----------|--------|--|
| メチルシクロヘキサン | 3.88 | | other guideline: |
| 酢酸エチル | 0.68 | 25 ° C | EPA OPPTS 830.7560 (Partition Coefficient, n-octanol / H2O, Generator Column Method) |
| メチルエチルケトン | 0.3 | 40 ° C | OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method) |
| ロジン | > 3 - 6.2 | | OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method) |
| シリカ | 0.53 | | QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship) |
| 2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール | 5.1 | | OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method) |

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法: リサイクルはパッケージを完全に空にしてから行う。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

Class: 3
 Packing group: II
 UN no. : 1133
 Label: 3
 EmS: F-E ,S-D
 Seawater pollutant: P
 Proper shipping name: ADHESIVES (Hexane)

Air transport IATA:

Class: 3
Packing group: II
Packing instructions (passenger) 353
Packing instructions (cargo) 364
UN no. : 1133
Label: 3
Proper shipping name: Adhesives

国内輸送規制:

陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法:

名称等を通知すべき有害物

ロジン
酸化亜鉛
カーボンブラック
2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール
メチルシクロヘキサン

名称等を表示すべき有害物

酢酸エチル
メチルエチルケトン
メチルシクロヘキサン

第2種有機溶剤等

酢酸エチル
メチルエチルケトン
メチルエチルケトン
酢酸エチル

消防法

第4類引火性液体, 第4類 第1石油類(非水溶性)

毒物及び劇物取締法:

該当しない

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) : (含有率表示は代表値)
(含有率単位が%0の場合 %0=1/10%) 該当しない

16. その他の情報

発行日:

18.10.2023

注意:

この安全性データシートは日本産業規格 (JIS: Z 7253) に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

お客様各位、

ヘンケルは、バリューチェーン全体に沿ったさまざまな機会を促進することにより、持続可能な未来を築くことにお約束します。

SDSを紙から電子版に切り替えて受け取りたい場合は、最寄りのカスタマーサービスにお問い合わせください。

個人用ではない電子メールアドレス (例: SDS @ your_company.com) を使用することをお勧めします。